

島根県内の外国人住民人口（2026 年(令和 8 年)1 月 1 日現在）について

1. 調査方法

県内 19 市町村へ照会し、2026 年(令和 8 年)1 月 1 日現在の国籍・地域別及び市町村別の外国人住民人口を集計

2. 集計結果

(1) 総数 ○前回調査（R7. 1. 1 現在）と比較して県全体で人の増加

R7. 1. 1 現在	R8. 1. 1 現在	増減
10,451 人	11,437 人	+986 人

(2) 国籍・地域別

- ブラジルが 210 人の増加（出雲市+212 人）
- インドネシアが 197 人の増加（松江市+91 人、出雲市+28 人）
- ミャンマーが 223 人の増加（出雲市+57 人、松江市+42 人、江津市+32 人）

	R7. 1. 1 現在	R8. 1. 1 現在	増減
ブラジル	3,403 人	3,613 人	+210 人
ベトナム	1,851 人	1,905 人	+54 人
フィリピン	1,133 人	1,193 人	+60 人
中国	1,033 人	1,060 人	+27 人
インドネシア	586 人	783 人	+197 人
ミャンマー	431 人	654 人	+223 人
韓国・朝鮮	555 人	552 人	△3 人
ネパール	301 人	372 人	+71 人

(3) 市町村別

- 出雲市が 342 人の増加（ブラジル+212 人、ミャンマー +57 人、インドネシア+28 人）
- 松江市が 283 人の増加（インドネシア+91 人、パキスタン+64 人、ミャンマー42 人）
- 人口に占める外国人住民の割合(※)は県全体で 1.81%。最も高いのは吉賀町の 4.01%、次いで出雲市の 3.12%となった。

※ 外国人住民の割合の算出にあたり、市町村(県計)人口は島根県推計人口月報（令和 8 年 1 月 1 日現在）の数値を利用した。

(参考) 全国の外国人住民の割合は 2.96%（総務省が令和 7 年 8 月 6 日に公表した「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和 7 年 1 月 1 日現在）」による）（単位：人）

市町村名	R7. 1月1日	R8. 1月1日	増減	外国人住 民の割合	市町村名	R7. 1月1日	R8. 1月1日	増減	外国人住 民の割合
松江市	2,070	2,353	283	1.21 %	奥出雲町	157	176	19	1.7 %
浜田市	713	743	30	1.5 %	飯南町	53	60	7	1.47 %
出雲市	4,955	5,297	342	3.12 %	川本町	42	45	3	1.53 %
益田市	515	550	35	1.33 %	美郷町	30	36	6	0.95 %
大田市	501	554	53	1.87 %	邑南町	100	115	15	1.27 %
安来市	266	316	50	0.94 %	津和野町	68	59	△ 9	0.98 %
江津市	361	420	59	2.04 %	吉賀町	200	215	15	4.01 %
雲南市	275	337	62	1.04 %	海士町	19	21	2	0.92 %
					西ノ島町	29	32	3	1.29 %
					知夫村	6	6	0	1.06 %
					隠岐の島町	91	102	11	0.83 %
					県計	10,451	11,437	986	1.81 %